11 月の行事予定

				補習等	授業時数					
					１年	２年	３年	４年	５年	６年
1	日		運動会予備日							
2	月		振替休業日							
3	火		文化の日							
4	水	B	安全指導　花の寄せ植え活動(１・６)34h	③④	4	4	4	4	4	4
5	木		開校記念日							
6	金	A	移動教室前健診(６)5h	SC	5	5	5	6	6	6
7	土									
8	日									
9	月	A	移動教室始(６)　マナー給食(５年１組)34h		5	5	5	5	5	6
10	火	A	コミュニケーション能力向上事業(２・３)	③④フ	5	5	6	6	6	6
11	水	A	移動教室終(６)　マナー給食(５年２組)34h	③④	4	5	5	5	5	6
12	木	B	コミュニケーション能力向上事業(４・５) 社会科見学(3)56h	⑤⑥	5	6	6	6	6	6
13	金	B	避難訓練　算数検定		5	5	5	5	5	5
14	土									
15	日									
16	月	A	読書週間始　委員会活動		5	5	5	5	6	6
17	火	C	就学時健診	フ	4	4	4	4	4	4
18	水	A	雑草抜き	③④	4	5	5	5	5	5
19	木	A		⑤⑥SC	5	6	6	6	6	6
20	金	A	生活科見学(１・２)　給食試食会		5	5	5	6	6	6
21	土									
22	日		ＰＴＡ主催まつり							
23	月		勤労感謝の日							
24	火	B	コミュニケーション能力向上事業(２・３)	③④フ	5	5	6	6	6	6
25	水	B	校内研究（３年１組研究授業） ※３年１組のみ５時間授業	③④	4	4	5：3-1 4：3-2	4	4	4
26	木	A	コミュニケーション能力向上事業(４・５) なかよし班活動	⑤⑥SC	5	6	6	6	6	6
27	金	A	いじめ防止授業(５)１ｈ		5	5	5	6	6	6
28	土									
29	日									
30	月	A	誕生日給食　クラブ活動　なわ跳びｳｨｰｸ始		5	5	5	6	6	6
1	火	A	安全指導　副籍交流(２年２組)２ｈ	③④フ	5	5	6	6	6	6
2	水	B	校内研究(１年２組研究授業)５ｈ ※１年２組のみ５時間授業	③④	4：1-1 5：1-2	4	4	4	4	4
3	木	A	スケート教室(４)	⑤⑥SC	5	6	6	6	6	6
4	金	A	江戸川区学力の日 区学力調査(3～6)2～4h		5	5	5	6	6	6

フ フッ化物洗口　　㊎当該学年 EDO スク　　SC ｽｸｰﾙｶｳﾝｾﾗｰ来校日

鹿骨松本小だより



令和８年 10 月 31 日
江戸川区立鹿骨松本小学校
NO.7　　（11 月号）
校　長　　渡邉　浩輔

困難を乗り越え、たくましく成長するために

校長　渡邉　浩輔

秋も深まり、朝夕の冷え込みに季節の移り変わりを感じる頃となりました。保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、日々子どもたちと接していると、物事が思いどおりに進まなかったとき、失敗したとき、あるいは友達との関係で悩んだときに、気持ちを切り替えることが難しかったり、途中で諦めてしまったりする姿が見られることがあります。誰にでも苦手なことやつらいことはありますが、困難に直面したときに、自分なりに考え、気持ちを立て直し、もう一度挑戦しようとする力を育てることは、子どもたちの成長にとって大切なことです。

便利で快適な環境が整った現代では、物事がすぐに解決したり、欲しいものが簡単に手に入ったりすることも多くなりました。その一方で、時間をかけて努力することや、思いどおりにならない状況を受け止めることを経験する機会が少なくなっている面もあります。だからこそ、学校と家庭が連携し、子どもたちがさまざまな経験を通して、困難に向き合う力を身に付けられるようにしていきたいと考えています。

学校では、子どもたちが安心して失敗できる環境を大切にします。学習で間違えたり、運動がうまくできなかったり、友達と意見が合わなかったりすることは、決して恥ずかしいことではありません。すぐに答えを教えたり、解決したりするのではなく、「どうすればよいかな」「次はどうしてみようか」と問いかけ、子ども自身が考える機会をつくります。また、結果だけでなく、最後まで取り組んだこと、工夫したこと、もう一度挑戦したことなど、その過程を認め、励ましていきます。

ご家庭でも、もうすでに実践されている皆様も多いかと思いますが、お子さんが困っているときに、すぐに大人が解決するのではなく、まずは話を聞き、「どうしたらよいと思う？」と一緒に考えてみてはいかがでしょうか。自分で考え、選び、行動する経験が、次の一歩を踏み出す力につながります。また、テストの点数や勝ち負けだけでなく、「最後まで頑張ったね」「前よりできるようになったね」と、努力や成長を具体的に伝えることも大切です。挨拶や片付け、家庭での手伝いなど、日常生活の中で自分の役割を果たす経験も、責任感や自分を律する力を育てます。

もちろん、困難に向き合う力を育てることは、つらいことを無理に我慢させることではありません。子どもの気持ちを受け止め、困ったときには周囲に助けを求めてもよいという安心感をもたせることが大前提です。その中で、子どもたちが自分の成長を実感し、心身ともにたくましく育っていけるよう、今後とも保護者の皆様と一緒に子どもたちのたくましい成長を育んでまいりたいと思います。

学校全体より

○開校記念日について
　11 月５日(木)は、本校の開校記念日のためお休みとなります。

○縄跳びウィークについて
　11 月 30 日(月)　～　12 月 11(金)　縄跳びウィークを行います。
ご自宅から、縄跳びのご用意をお願いします。

連絡アプリ「tetoru」へのご登録がお済みではないご家庭は、必ずご登録ください。登録に関してご不明なことがありましたら、学校までご連絡ください。